

いーえす



つうしん

平安女学院中高 ES コース

* 中間考査終了! *

今年度最初の定期考査である、1学期中間考査が終わりました。うまくいった人も、いかなかった人も、ひとまずお疲れさまでした。今日から、また日常が始まります。しっかりテスト勉強を頑張ったから、この土日は勉強のことはいったん忘れてのんびりしよう……というのは危険な考え方です！ 気をつけてください！

* さあ、テスト直しをしよう *

どんどんテストが返却されてきます。返却されていないテストも、問題用紙が手元があれば、直しを始めることができます。定期考査は、この問題が重要だ、という先生からのメッセージです。テスト前はやみくもにやっていた勉強も、テストが終わってしまえば、この問題が解けるような勉強をしなくてはならなかったのか、ということが分かりましたよね。

ですから、今やるべきはその問題を解けるようにすることです。分からなかった問題・間違えた問題をきちんと分析し、何が分からなかったのが、どうして間違えたのかということ、自分の言葉でノートに書いてみてください。直しノートの端で結構です。問題ごとに、何をすれば正解できたのか、ということ記録していきましょう。それが、次の1学期期末考査の前にやるべきことになります。

テストは健康診断と同じです。“悪いところ”が見つければ、すぐに“治療”してしまいましょう。テスト直しのコツをまとめておきます。

テスト直しのコツ

- ① 解答を参考に、自分で採点してみる。
- ② 改めて、解いてみる。
- ③ 解けなかったものについて、教科書やノートで必要な知識を確認する。大事なことはノートに写しておく。解決しなければ先生に質問に行く。
- ④ 不正解の理由・原因を、自分の言葉でノートに書く。何が足りなかったのか考える。
- ⑤ どうやったら正解できるか（次のテストで同じような問題を解くための対策）をノートに書く。

* 今がもっとも伸びるタイミング *

テスト前に短期集中型でなんとかするタイプの方は、テストが終わって少し時間がたつと、テスト勉強で覚えたことを全部忘れてしまいがちです。残念なことですが、短い時間で集中的に覚えたことは、短い時間で抜けていってしまいます。

普段からコツコツやっている人は、比較的忘れるのに時間はかかりますが、それでも3日間何もせずゆっくりしてしまうと、テスト直前に覚えたことは忘れていくと思います。

せっかく中間考査に向けて覚えたことを、中間考査が終われば忘れてしまう、というのはとてももったいないことです。

* 詰め込んだ知識を定着させてしまおう *

ですから、中間考査のために覚えたことを、ずっと使える知識にしてしましましょう。「テストが終わったから、もうどうでもいいや」ではなく、せっかく頭に入れた知識・考え方を、続けて繰り返し練習することで、定着させてしまうのです。

手っ取り早いのは、先ほども書いたテスト直しです。テストの問題を使って練習して、同じ問題なら100点が取れる、という状態を目指して練習しましょう。そうしているうちに、今回のテスト範囲の内容は、きちんと整理された形で頭に入っていきます。

並行して授業で新しいことを習いますが、中間考査の範囲が頭に入っているほうが、当然、新しく授業で習うことも覚えやすくなります。これからは、1学期期末考査の範囲を習っていきますから、次のテストに出ることを授業で聞いています。今からなら間に合います。

知識は、いろいろなものを関連づけて整理するほうが、取り出しやすくなります。頭に入れるときは、うまく取り出せるように入れないとはいけません。取り出せないものは、入っていないのと同じです。もともと持っていた知識と、中間考査の範囲の知識、そして、これから習う期末考査の範囲の知識をしっかりと結びつけて、取り出しやすい形にして頭に入れていきましょう。

* 模試に照準を合わせよう *

高校3年生は明日5/21、高校1・2年生は来週日曜日5/28に全統記述模試があります。中間考査が終わってすぐですが、今がチャンスです。しっかりと対策（今までの総復習）をして、模試に臨みましょう。

模試が終われば体育祭です。ESコースは4学年がすべてバラバラの団になりました。体育祭を楽しんで、期末考査へとシフトしていきましょう。皆さんの健闘を祈り、活躍に期待しています。